

横浜地区連絡会 「中谷一馬トークイベント」感想レポート

2023年6月22日 港北公会堂

小川淳也・中谷一馬衆議院議員、塩村あやか参議院議員のスペシャルトークイベントに参加しましたが楽しいトークイベントでした。

印象に残っているのは、小川・中谷両議員が借家住まいだと言っていたところが身近に感じました。

ただ今回のイベント時間が短かったのが残念でした。時間が短く残念だったのが亀崎連合神奈川副会長の来賓挨拶も、もう少し時間を割いて欲しかったです。

日新労組 阪本志津喜

中谷一馬、トークイベントに参加して。

ドキュメンタリー映画「香川1区」に、前々から興味がありましたので、楽しみに出席させて頂きました。

議員三名の、褒め合いが、とても素敵でした。

後日、映画を見ましたが、小川議員の熱い気持ちがありました。今後、選挙の見方が変わると思います。

また、トークイベントがある時は、出馬したいと思います。

お疲れ様でした。

新栄労組 若林 英明

6月17日に中谷一馬トークイベントに参加させていただきました。

政治に関する事、そしてデジタル相に関する事などとてもためになる話が聞けました。そして中谷一馬議員と小川淳也議員のとても息の合った掛け合いが面白く、とても濃く、聞き甲斐のある内容でした。

その後上映された『香川1区』ではいつも知る事の出来ない選挙活動の本当の裏側や、議員候補の方の苦労が垣間見える興味深い内容でした。

今後もこのような映像などで情報を提供していけば選挙に関心をあまり持たない、選挙になかなか行かない世代にも響かせることができるのではないかと感じました。

ヤマト 労組 湘南支部 田巻 重雄

映画「香川1区」を観て

衆議院における選挙区のひとつである「香川1区」で、小川淳也氏(立憲民主党)が初代デジタル大臣・平井卓也氏(自民党)の一騎打ち、更には、公示直前の激戦区に日本維新の会から町川順子氏が名乗りを上げるなど、混沌の選挙ドキュメンタリーの内容となっており、小川淳也議員の魅力や弱点も垣間見えた映画で、小川氏の「自分がそうしたい」と思って動いた時のエネルギーが凄いと感じた。自転車を漕ぎながら「50歳になっても、こんな事してます」と言い選挙区に帰って活動する姿の場面では、より良いものを真摯に求めていく強さがあり、また、それを陰で支える家族にも、計り知れない葛藤と共に戦っていることを知りました。若年層の選挙離れが懸念されているが、今回の映画の中で高校生の若者が、街頭演説を聴き、政治に興味を持って来ていたが、若年層が政治や選挙に関心を持ってもらうためには、学校教育の場で講演会や映画鑑賞の時間があれば、少しでも政治に関心を持ち、投票に行く人が増えないだろうかと思いました。

ヤマト 運輸労働組合 横浜支部 友岡栄子

中谷一馬さんのトークイベントに参加して

中谷さんは以前、横浜地区連の幹事会でお話を聞いた時に良い印象を持っていたので、政治家のトークイベントというものに参加をしたことが無い私でしたが、気軽に参加することができました。

小川淳也さんとの絡みも面白く、時間が経つのが早く感じました。

「香川1区」に関するお話では、これから視聴するのに大きな期待を抱かせるものでしたが、私は時間の都合がつかず視聴をすることができなかつたので残念に思っています。

もう少し早い時間からの開催だったら・・・

政治家の皆さんを身近に感じられるイベントでした。

全日通労働組合 渡邊 稔

『6月17日(土)18時から中谷一馬議員のトークイベントに全日通として4名で参加いたしました。

連合神奈川副会長の亀崎さんの挨拶で始まり、トークイベントのパネリストとして、衆参議員3名と

セッションがありました。

トークイベントでは中谷さんが議員としての取り組みや課題について、また自身が総理大臣をめざす志、

国を良くしたい熱い思いを短い時間ではありましたが感じました。
自身も港北区は縁がある所なので、今後も応援していきたいと思います。』

全日通労働組合 郷家 英樹

